

科目名	真宗史Ⅱ					単位	2.0
担当教員	安藤 弥						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	1404

●授業のテーマ
真宗聖教史料論

●到達目標

浄土真宗に関する基本的な聖教・史料について、そのテキスト的性格を理解し、内容についての基本的理解を深める。

●学習内容(授業概要)

浄土真宗に関する基本的な聖教・史料をいくつか取り上げ、テキスト的性格を概説し、内容については輪読しながら基本的理解を深める。

●学習内容(授業計画)

1. 導入—真宗聖教・史料とは
2. 『教行信証』
3. 三帖和讃
4. 親鸞消息
5. 恵信尼消息
6. 『歎異鈔』
7. 実物資料に学ぶ(史料展示見学)
8. 『御伝鈔』 1
9. 『御伝鈔』 2
10. 『御伝鈔』 3
11. 『御伝鈔』 4
12. 真宗絵画史料
13. 名号
14. 御文
15. 総括(・小テスト)

●準備学習・事後学習の内容

準備学習については事前に提示する『真宗聖典』等の該当箇所を読む。
事後学習については講義で指示する課題に取り組む。

●成績評価方法・基準

平常点(出席状況・受講姿勢など)50%、小テスト50%

●テキスト(必携)

『真宗聖典』(真宗大谷派、1978年)
*その他、講義時に配布。

●参考文献／その他

『誰も書かなかった親鸞』（法藏館、2010年）

『親鸞展 その生涯と思想』（真宗教団連合、2011年）

その他、講義で紹介します。

●履修上の注意

基本的な理解の確認が主眼なので、専門的に踏み込みすぎる内容ではありません。当たり前のことですが、講義中に私語・携帯電話等は厳禁です。原則として2年生以降の受講をお願いします。